

金沢M a a Sコンソーシアム第5回幹事会 議事要旨

- 1 日 時 令和4年2月4日（金） 13:30～15:00
- 2 場 所 金沢市役所第一庁舎 7F 第1委員会室
- 3 出席者 【資料1】のとおり
- 4 議事
 - (1) 正会員入会申込書の審査
 - (2) 「交通・まちなかクーポン連携実証実験」の提案
及び「交通・まちなかクーポン連携実証実験部会規程」の制定
 - (3) 令和3年度事業計画変更（第2回）
 - (4) 金沢M a a Sコンソーシアム規約改正
- 5 閉会
- 6 配布資料
 - ・会議次第
 - ・出席者名簿
 - ・座席表
 - ・金沢M a a Sコンソーシアムの入会申込書の審査
 - ・交通・まちなかクーポン連携実証実験 事業計画提案書
 - ・交通・まちなかクーポン連携実証実験部会規程
 - ・令和3年度事業計画変更（第2回）
 - ・金沢M a a Sコンソーシアム規約新旧対照表

■議事内容

1. 開会

2. 議事

(1) 正会員入会申込書の審査

- ・入会申込のあった全ての企業・団体の入会を認めることを承認

(2) 「交通・まちなかクーポン連携実証実験」の提案及び「交通・まちなかクーポン連携実証実験部会規程」の制定

- ・「交通・まちなかクーポン連携実証実験」について金沢市と北陸鉄道(株)から共同提案
- ・金沢市より、提案内容及び部会規程について説明
- ・提案及び部会規程の設置について承認

(3) 令和3年度事業計画変更（第2回）

- ・事務局より、令和3年度事業計画変更（第2回）について説明

【事業計画】

1. コンソーシアムの運営

- ・総会等を通じた会員間における情報共有
- ・新規プロジェクトの事業化、作業部会の設置
- ・コンソーシアムの課題を明示し、意欲ある正会員を募集（12月20日～）

2. 実証実験の実施

①金沢市内1日フリー乗車券デジタル化実証実験

(1) 主なサービス内容

- ・スマートフォン等から利用可能なWebアプリ『のりまっし金沢』の開発
種類：金沢市内1日フリー乗車券
鉄道線全線1日フリー乗車券
土日祝限定1日フリーエコ切符
- ・クレジットカード決済可能
- ・スマートフォン上の乗車券画面で乗降可能（偽造防止の動画表示）
- ・日本語及び英語の表示に対応

(2) 期待される効果

サブスクリプションという公共交通の新しい使い方を提案することで、便利かつ環境にやさしい移動スタイルの普及が促進される

(3) 購入方法

- ・購入前に利用者情報を登録
メールアドレス又はGoogle、LINEなどのSNSアカウントを利用
- ・クレジットカード決済
- ・人数分の乗車券を一括購入・利用が可能

(4) その他

- ・乗車券提示による文化施設入場料金の割引

(5) 時期

令和3年10月18日～

（鉄道線全線1日フリー乗車券等は令和4年1月31日～）

②まちなか回遊バスモニター

(1) 概要

普段公共交通を利用しない市民への普及促進（自家用車利用からの転換等）、コロナ禍における公共交通利用の回復を通じた持続可能性の確保、隣接市における大型商業施設の開業も踏まえた、まちなかへの集客向上を図るため、金沢市内1日フリー乗車券アプリ『のりまっし金沢』の利用モニターを募集し、利用者目線からの今後に向けたアンケート調査を実施

(2) 実施期間

令和3年11月15日から令和4年3月31日

(3) 募集定員
延べ10,000人（金沢市在住の市民）

(4) アンケート調査

応募者に対し、市内1日フリー乗車券を利用する前に回答いただく事前アンケートと利用後に回答いただく事後アンケートの2回実施

新③交通・まちなかクーポン連携実証実験

(1) 概要

公共交通の利用回復及びまちなかへの集客を促進するため、民間開発データ連携基盤と連携することで、「のりまっし金沢」に商業施設等で使用できるクーポン表示機能を追加するとともに、「のりまっし金沢」と当該民間開発データ連携基盤とで取得できる移動データ等を共有・活用し、交通課題の導出（例：バス通勤者の利用時間帯が限定的である）や対策を検討

(2) 実証実験期間（予定）

クーポン表示機能追加：令和4年5月から令和5年1月まで

3. 令和4年度事業の検討

・原案どおり承認

(4) 金沢M a a Sコンソーシアム規約改正

・事務局より、規約改正について説明

・原案どおり承認

3. 閉会

【添付資料】

資料1 出席者名簿

資料2 金沢M a a Sコンソーシアム規約（改正後）